

活動終了報告書（要約）

採択年度	2022 年度
コード番号	22-A-025

団 体 名	特定非営利活動法人ホープフル・タッチ	申請額
		991,800 円
事 業 名	シリア内戦により障がいを負った子ども達の健康な発達促進	助成額(受領額)
		991,800 円
		事業地(国名)
		シリア

組 織 及 び 事 業 概 要

■ 組織概要〈創立年、趣旨、主な活動等〉 * 300 字以内

シリア難民の子どもに教育を届ける活動から事業を開始。災害や飢餓貧困、劣悪な環境により剥奪された子どもの権利を保護・実現し、子どもの平和と発達を守り促進する取り組みに寄与するため、2016 年に創立。以来トルコ、シリア、スーダン、カンボジアにて 4 分野で活動を実施（2023 年度はシリアとスーダンにて活動）。活動分野：①教育（教育へのアクセス創出、学習環境の整備）、②子どもの保護（健康な心身発達の促進、心理社会的サポートの実施）、③保健・栄養（緊急人道的危機や慢性的貧困下にある子どもの健康状態の改善）、④子どもの参加（コミュニティのエンパワメント、子どもの自主性の促進、国際交流）。

■ 今回実施した活動の概要 * 400 字以内

「内戦により非人道的被害を受けた子ども達の権利を実現・保護する」ことを発展的目的、「内戦により障がいを負ったシリア・ラッカ県市内に居住する子ども達の心身の発達が促進する」ことを直接的目的とし、シリア・ラッカ県にて障がいをもつ子ども 50 名を対象に、主に 3 つの活動を実施した。①衛生用品や装具部品を地域のクリニックに提供し、主に内戦による障がいや疾患をもつ子どもに外科治療や義肢、理学療法を提供した（受診 69 名、義肢取得 15 名）。②障害をもち他に学ぶ機会のない子ども達を家庭訪問し、学習やレクリエーション活動を実施し家庭学習を促進した（対象 50 名）。③障がいをもつ子どもに対して医療・福祉・教育サポートを提供する支援組織や専門家についてサービスマップを作成し、家庭や支援組織・専門家で共有した。

■ 成果 * 400 字以内

[対象者に関する成果] ①継続的な治療や理学療法を通じ、内戦下で空爆や地雷により負傷する、または医療的に不十分な環境で生まれ障がいを負った子ども 100%の身体的発達が改善した。②器質的な難しさに加え、生育環境における経験不足から、認知発達や心理社会的な発達に遅れをもつ子ども 96%の心理的発達が改善した。③子ども達が生活するコミュニティ内で、障がいをもつ子どもに対し医療・福祉・教育などのサポートを提供できる専門機関及び専門家で、情報提供やケースリファーができるよう、コミュニティにおける連携の促進に寄与した。これらを通じ、内戦の影響を受け、特に弱い立場にある子ども達の心身の発達向上に寄与し、発展的目的である「内戦により非人道的被害を受けた子ども達の権利を実現・保護する」の達成に部分的に貢献した。

* 記載者へのお願い: 本概での記述は本紙一枚に収めるようにして下さい(全体で 1100 字以内程)。